

令和元年 深川市農業センター案内 パンフレット

深川市農業センターの概要

施設 試験展示園・体験園場・体験農業施設

施設規模 敷地総面積 **1.8 ha**

管理棟面積 **2,003 m²** 園場面積 **1.7 ha**

設置目的

地域に適合する農業を積極的に推進するため、各種作物の試験調査を行い、その成果を普及することにより、栽培技術の向上と農業者の経営安定を図るものとする。併せて都市住民や学童等に農業体験の機会を創り、食と農業の理解を深め、本市農業の活性化に資する。

設置の経緯

北海道における稲作主産地としての確立を目指して、水稻品種の適応、栽培技術試験等を実施し、稲作農家への普及により良質食味米の安定生産を図るため、昭和40年に「深川市立水稻試験地」として設置したのもです。その後、稲作転作に対応し転作定着化による所得確保のため、昭和54年、転作試験部門を設け畑作物・野菜・花き等の品種比較試験等による地域適応性を検討しつつ、栽培技術の向上・確立を目指して現地への普及推進を行ってきました。

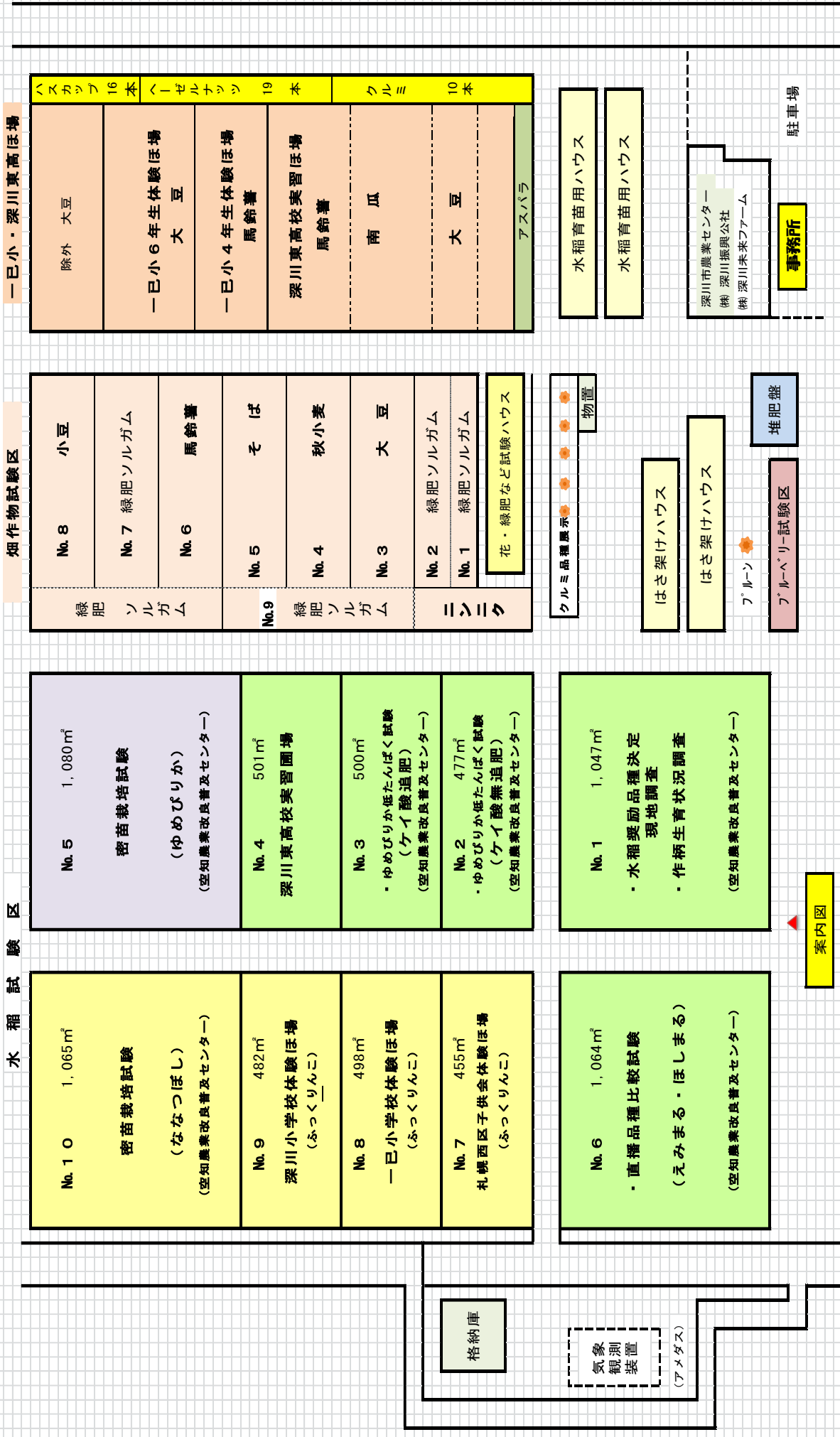
平成6年には、これら試験地としての機能のほか、都市住民や学童への食と農業の理解と体験学習ができる施設として管理棟・作業棟・体験学習機器の整備を行い深川農業センターに改称して現在に至っています。

なお、各種試験は深川市農業技術支援協議会に委託し進めています。

※ 農業センター見取り図



深川市農業センター・ほ場案内図



水稻試験及び実習・体験ほ場

圃場 No1 水稻奨励品種決定現地調査・作柄生育状況調査

(担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

1、 目 的 水稻品種系統を比較展示し、明年以降の普及奨励品種決定の参考とする。

2、播種期 4月19日 移植期 5月17日

3、施肥量 (kg/10a) N-7.9 P-7.9 K-6.6

4、栽植密度 33cm×13cm (23.3株/m²)

5、除草剤 5月24日 ジャイロ 707ブル 500ml/10a

6、供試品種・系統

NO	品種系統	交配組合せ	早晩性		耐倒 伏性	耐冷性	いもち病抵抗性		品質	食味	用途 対照
			出穂	成熟			葉	穂			
1	空育 191号	北海 313 号(雪ごぜん)/空育 182号	やや早	早	中～ やや強	やや強	強	やや強	上下	中上	業務用
2	空育 194号	北海 313 号(雪ごぜん)/空育 184号	やや早	中	中	やや強	強	やや強	上下	中上	業務用
3	きらら397	しまひかり/道北 36 号 (キタアケ)	やや早	中	中	中	やや弱	中	上下	中上	業務用
4	そらゆき (空育 180号)	上育 455 号 /大地の星	やや早	中	やや弱	やや強	強	やや強	上下	中上	業務用
5	きたくりん	ふ系 187 号/空育 162 号//ふっくりんこ	中中	中中	やや弱 ～中	強～ 極強	強	やや強 ～強	上下	上下	市販用
6	ゆめぴりか (作況)	北海 287 号 /ほしたろう	やや早	やや早	やや弱	中～ やや強	やや弱	やや弱 ～中	上下	上中	市販用
7	ななつほし (作況)	ひとめぼれ/空系 90242A//空育 150 号 (あきほ)	やや早	やや早	やや弱	やや強	やや弱	やや弱	中上	上下	市販用
8	ふっくりんこ (作況)	空系 90242B /ほしのゆめ	晩中	晩早	中～ やや強	極強	やや弱	やや弱	中上	上中	市販用
9	ふっくりんこ(作況)	空系 90242B /ほしのゆめ	晩中	晩早	中～ やや強	極強	やや弱	やや弱	中上	上中	主食用

圃場 No2 ゆめぴいか低たんぱく試験（ケイ酸 無追肥区）

（担当 空知農業改良普及センター北空知支所）

1、目的 ゆめぴりかの高品質・低たんぱく米生産のため効率的な側条施肥窒素割合を検討する。且つ追肥なしによる低たんぱく・品質を試験する。

2、品種 ななつぼし

3、は種期 4月19日（金）：移植期 5月17日 ： 苗質 成苗ポット

4、試験区別・施肥量 施肥窒素7.6kg/10aにおける側条窒素施肥割合を高める。

区 別	施肥割合別窒素量 (kg/10a)	使用肥料(kg/10a)	栽植密度 (株/㎡)
1、側条30%区	全層70% N5.3	全層 化成BB440 37.8	23.3
	側条30% N2.3	側条 化成側条444 16.4	
2、側条40%区	全層60% N4.5	全層 化成BB440 32.1	23.3
	側条40% N3.1	側条 化成側条444 22.1	
3、側条50%区	側条50% N3.8	側条 化成BB440 27.1	23.3
	側条50% N3.8	側条 化成側条444 27.1	

5、除草剤 5月24日 ジャイロ 7077ル 500ml/10a

圃場 No3 ゆめぴいか低たんぱく試験（ケイ酸 追肥区）

（担当 空知農業改良普及センター北空知支所）

1、目的 ゆめぴりかの高品質・低たんぱく米生産のため効率的な側条施肥窒素割合を検討する。且つケイ酸追肥効果を確認する。

2、品種 ななつぼし

3、は種期 4月19日（金）：移植期 5月17日 ： 苗質 成苗ポット

4、試験区別・施肥量 施肥窒素7.6kg/10aにおける側条窒素施肥割合を高める。

区 別	施肥割合別窒素量 (kg/10a)	使用肥料(kg/10a)	栽植密度(株/㎡)
1、側条30%区	全層70% N5.3	全層 化成BB440 37.8	23.3
	側条30% N2.3	側条 化成側条444 16.4	
2、側条40%区	全層60% N4.5	全層 化成BB440 32.1	23.3
	側条40% N3.1	側条 化成側条444 22.1	
3、側条50%区	側条50% N3.8	側条 化成BB440 27.1	23.3
	側条50% N3.8	側条 化成側条444 27.1	

8、ケイ酸追肥 6月20日 とれ太郎P 20kg/10a

9、除草剤 5月24日 ジャイロ 7077ル 500 ml/10a

圃場 No4 道立深川東高等学校 生産科学科実習ほ場

(担当 道立深川東高等学校)

- 1、 目 的 道立深川東高等学校生産科学科の実習ほ場として活用しているもの。
- 2、 田植え実習日 5月24日 (金)
 - ・日 時 : AM9:00~12:00 1年生
 - ・天 気 : 快晴 ・気 温 : 最高気温 19.5℃ (11:00現在)
- 3、 品 種 : ふっくりんこ
- 4、 は種期: 4月17日
- 5、 施肥量: 全層施肥 BB440 57.1 (kg/10a) (N8.0 - P8.0 - K5.7)
- 6、 田植え: 栽植密度 33cm×13cm (23.3株/m²) 手植え作業
- 7、 除草剤: 5月29日 ジャイロ 707ブル 500 ml/10a

圃場 No5 水稻密苗育苗移植栽培試験(ゆめぴりか)

(担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

- 1、 目 的 水稻経営大型化に伴い育苗作業と移植作業の省力化のためマット苗の高密播種による育苗移植栽培の現地適応性を検討する。
- 2、 供試品種 「ゆめぴりか」
- 3、 施肥量 全層 化成BB440 35.0kg/10a (N4.9 - P4.9 - K3.5)
側条 側条444 22.1kg/10a (N3.1 - P3.1 - K3.1)
施肥合計 N8.0 - P 8.0 - K6.6
- 4、 育苗移植様式 ヤンマー農機 KK
 - ① は種期 4月27日 (音江町向陽 宝利靖必ハウスで育苗)
 - ② は種量 乾粳300g/箱 (催芽粳換算600cc/箱)
 - ③ 密苗専用箱 60cm×30cm 下穴64穴
田植機 ヤンマー専用密苗田植機 YR8D (8条機)
- 5、 移植日 5月16日 (育苗日数 20日)
- 6、 移植箱数 1区 13箱/10a; 2区 15箱/10a
- 7、 除草剤: 5月24日 ジャイロ 707ブル 500 ml/10a

圃場 No6 湛水直播品種比較試験 (担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

- 1、 目 的 本年優良品種登録された新品種「えみまる」の適応性を検討する。
- 2、 供試品種 えみまる (上育471号) 比較対照品種 ほしまる (直播専用品種)
- 3、 施肥量 全層 5/8 Dd708 52.9 kg/10a (N9.0 - p5.3 - k4.2)
追肥 6/25 尿 素 4.3 kg/10a (N2.0)
- 4、 播種期 5月15日
- 5、 播種量 乾粳 9 kg/10a (催芽後は種、ヤンマー条播機 (12条) 使用)
- 6、 除草剤 1回目 5月15日 オサキニ1k粒剤 1kg/10a 播種同時散布
2回目 6月 4日 ジャイロフロアブル 500ml/10a

7、生育状況

区 別 項 目	は種粒数 (粒/㎡)	6月13日		7月1日				
		苗立本数 (本/㎡)	苗立率 (%)	草丈 (cm)	葉数 (葉)	莖数 (本/㎡)	莖増加 率%	葉色 (SPAD)
えみまる 10kg/10a	361	195	53.4	33.3	6.9	732	375	35.0
えみまる 12kg/10a	434	242	55.8	35.1	7.0	835	345	35.6
ほしまる 10kg/10a	326	215	66.1	32.9	7.0	801	373	33.4

※葉色（SPAD）は数値の大きいほど濃い色を示す。

圃場 No7 体験ほ場 札幌市西区子供会体験ほ場 （担当 深川市農政課）

目 的：都市と農村交流の一環として札幌市西区子供会の田植え体験を行い、食育の実践ほ場として交流しているもの。（田植え体験日 5月18日）

圃場 No8 体験ほ場 深川市一已小学校体験ほ場 （担当 深川市農政課）

目 的： 深川市一已小学校5年生総合学習の一環として田植え体験を行い、食育の実践ほ場としている。（田植え体験日 5月23日）

圃場 No9 体験ほ場 深川市深川小学校体験ほ場 （担当 深川市農政課）

目 的： 深川市一已小学校5年生総合学習の一環として田植え体験を行い、食育の実践ほ場としている。（田植え体験日 5月20日）

圃場 No10 水稻密苗育苗移植栽培試験(ななつぼし)

（担当 空知農業改良普及センター北空知支所）

1、目 的 水稻経営大型化に伴い育苗作業と移植作業の省力化のためマット苗の高密播種による育苗移植栽培の現地適応性を検討する。

2、供試品種 「ななつぼし」

3、施肥量 全層 化成BB440 35.0 kg/10a (N 4.9 -P 4.9 -K 3.5)
側条 側条444 22.1 kg/10a (N 3.1 -P 3.1 -K 3.1)

施肥合計 N8.0 - P 8.0 -K 6.6

4、育苗移植様式 ヤンマー農機 KK

- ① は種期 4月27日 （音江町向陽 宝利靖必ハウスで育苗）
- ② は種量 乾粃300g/箱（催芽粃換算600cc/箱）
- ③ 密苗専用箱 60cm×30cm 下穴64穴
- ④ 田植機 ヤンマー専用密苗田植機 YR8D（8条機）

5、移植日 5月16日 （育苗日数 20日）

6、移植箱数 1区 13箱/10a
2区 15箱/10a

7、除草剤 5月24日 ジャイロ 70アブル 500 ml/10a

畑作物試験ほ場

畑作 No 1、畑作 No2 は休閑地 緑肥ソルガム

畑作 No3 大豆奨励品種決定現地試験 (担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

- 1、目的 大豆品種系統を比較展示し、地域における品種・系統の適応性を検討する。(道立農業試験場の委託試験)
- 2、は種期 5月20日
- 3、施肥 (kg/10a) N 1.5 - P 12.5 - K 6.5 (BBS 353 50 kg/10a)
- 4、栽植密度 畦幅 60cm×株間 20cm 2粒まき 8,333株/10a
- 5、供試品種・系統

No	品種・系統名	早晩	銘柄	総 評・優 点	総評・欠点	用 途
1	十育269号					煮豆用
2	トヨムスメ (標準種)	中	大粒白目	シストセンチュウ抵抗性「強」・ 黒根病抵抗性・良質多収	わい化病「弱」	煮豆用
3	ユキホマレ (作況)	やや 早	中粒白目	シストセンチュウ抵抗性「強」・ 早生・耐冷性・難裂莢性	わい化病「弱」	納豆用

畑作 No4 秋まき小麦奨励品種決定現地調査

(担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

- 1、目的 秋まき小麦品種系統を比較展示し、明年以降の普及奨励品種決定の参考とする。
(道立農業試験場の委託試験展示)
- 2、は種期 H30年9/11 出芽期 H30年9/21~25
- 3、は種量 170 粒/m² 栽植密度 畦幅 30cm条播
- 4、施肥量 (kg/10a) 基 肥 (9/11): N4 (BBO52、40kg)
起生期追肥 (4/12): N6 (硫 安、29kg)
幼形期追肥 (5/9): N4 (硫 安、19kg)
止葉期追肥 (5/29): N4 (硫 安、19kg)

5、供試品種・系統

品種系統	品種系譜	用 途	特 性
ゆめちから	札系 159/KS83195 //キタノカオリ	硬質パン用	縞萎縮病「強」・赤カビ抵抗性
きたほなみ	北見 72 号(きたもえ)/ 北系 1660 号	めん用	多収・耐穂発芽性強・麺適正良
北見94号	きたほなみ 戻し交配(7 回)	めん用「きたほなみ」 置き換え系統	縞萎縮病「強」
北見95号	薄力粉系統	めん用 薄力粉用	赤カビ抵抗性・収量多
北見96号	硬質系統 ゆめちから置 き換え	硬質パン用	赤カビ抵抗性・収量多 穂発芽性 やや難

畑作 No5**そば品種比較深川現地試験**（担当 空知農業改良普及センター北空知支所）

1、そば品種系統を比較展示し、地域における品種・系統の適応性を検討する。

2、供試品種

品 種 名	特 徴
キタワセソバ	標準品種 当地区主要品種
キタミツキ	キタワセソバよりやや遅い、やや多収、麺色良く明るい。ルチン含量高い。

3、施 肥 N 2.0 - P 4.0 - K 2.0 (kg/10a) そば 1 号 (B B 1 2 1 M) 20kg/10a

4、は 種 期 5月27日

5、栽植密度 畦幅 30cm条播 は種量 150粒/㎡

畑作 No6-1**種子馬鈴薯品種比較 兼 PVY-N病株展示**

（担当 空知農業改良普及センター北空知支所）

1、目 的 馬鈴薯品種の特性を比較展示するとともに品種別にPVY感染いもの病徴を把握し、ウイルス株の抜き取りの参考とする。

2、植付け 4/22（浴光催芽 20日以上）

3、施 肥 N7.0-P10.5-K9.1(kg/10a) (S053 70kg/10a)

4、栽植密度 畦幅 90cm×株間 25cm (4,444株/10a)

5、供試品種

No	品 種 名	いも肉色	ジ ャ ッ ト セン チ ャ ー 抵 抗 性	用 途
1	男爵薯	白	無	生食
2	キタアカリ	淡黄	有	生食
3	とうや	淡黄	有	生食
4	きたかむい	白	有	生食
5	オホーツクチップ	白	有	ポテトチップ

畑作 No6-2**馬鈴しょ新規殺虫剤「ビレスコ顆粒水和剤」の効果確認試験**

（担当 空知農業改良普及センター北空知支所）

1、目 的 種馬鈴薯生産におけるアブラムシはウイルス病を伝搬させる重要害虫である。そのため①長期の残効性、②即効性、③疫病・軟腐病薬剤との混用による薬害が無いとされる新規殺虫剤「ビレスコ顆粒水和剤」の効果確認を行う。

2、品 種： キタアカリ、とうや 植付け：4/27（浴光催芽 20日以上）

3、施 肥 N7.0 - P10.5 - K9.1 (kg/10a) (S053 70kg/10a)

4、栽植密度 畦幅 90cm×株間 30cm (3,700株/10a)

5、供試薬剤

試験薬剤：「ビレスコ顆粒水和剤」、 対照薬剤：モスピランSL液剤

混用殺菌剤：コサイド3000（銅水和剤）、カスミンボルドー

畑作 No7 秋まき小麦とそばの同時播種試験

(担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

- 1、目的 秋まき小麦を春に播種すると出穂しない特性から、そばほ場に秋まき小麦同時播種することでカバークロップを兼ねた緑肥として活用の可能性を検討する。
- 2、は種期 5/27
- 3、施肥 (kg/10a) N 2.3 - P 4.6 - K 2.3 (そば 1号 23kg/10a)
- 4、栽植密度 畦幅 30cm 条播: そば (キタワセソバ) 150 粒/m²
秋まき小麦 (きたほなみ) 150

1 そば	単播 施肥	4 そば+秋小麦	混播 (無肥料)
2 そば+秋小麦	混播 施肥	5 秋小麦	単播 (無肥料)
3 秋小麦	単播 施肥	6 そば	単播 (無肥料)

畑作 No8 小豆品種比較試験

(担当 空知農業改良普及センター北空知支所)

- 1、目的 秋まき小麦は種に間に合う作物として、小豆 3 大病害 (落葉病・茎疫病・萎凋病) 抵抗性をもつ早生品種「ちはやひめ」及び「しゅまり」について導入の可能性を検討する。
- 2、は種期 5/27
- 3、施肥 (kg/10a) N 3.0 - P 12.0 - K 6.5 - Mg 2.0 BBS 643 (50kg/10a)
- 4、栽植密度 畦幅 60cm×株間 20cm 2粒まき 8,333 株/10a
- 5、供試品種・系統

No	品種	早晚性	特 性
1	しゅまり	中の早	落葉病・茎疫病・萎凋病に抵抗性あり・開花時低温抵抗性が弱
2	ちはやひめ	早生	落葉病・茎疫病・萎凋病に抵抗性・耐倒伏性

学校実習・体験園場

深川東高等学校実習 No1

小豆・大豆栽培実習ほ場

小豆

- 1、品 種 エリモショウズ
- 2、は 種 期 5月31日
- 3、施肥量 (kg/10a) N1.5 - P 12.3 - K 6.2 (BBS 342Ca 51.4kg/10a)
- 4、栽植密度 畦幅 60cm×株間 30cm (5,560 株/10a)

大豆

- 1、品 種 鶴の子・黒い瞳
- 2、は 種 期 5月31日
- 3、施肥量 (kg/10a) N1.5 - P 12.3 - K 6.2 (BBS 342Ca 51.4kg/10a)
- 4、栽植密度 畦幅 60cm×株間 30cm (5,560 株/10a)

深川東高等学校実習 No2**か ぼ ちゃ 栽培実習ほ場****1、品 種 特 性**

品種メーカー	果 形	果皮色	果肉色	果肉質	1 果平均重	熟期
えびす タキイ種苗	偏円形	濃緑 (ちらし班)	濃黄色	粘質	1.7~1.9kg	交配後 45~50 日
オールド (ハロー用)	縦楕円形	黄褐色縦筋	黄白色	ハロー菓子用	3.5~6.0kg	—

2、は 種 期 4月19日

3、定 植 期 5月29日 (育苗日数40日)

4、施 肥 量 (kg/10a) N 7.2 - P 15.2 - K 8.0 (S 879E 89.6kg/10a)

5、栽 植 密 度 畦幅600cm × 株間100cm (167株/10a)

深川東高等学校実習 No3**馬 鈴 しょ 栽培実習ほ場**

1、品 種 キタアカリ

2、は 種 期 5月14日

3、施 肥 量 (kg/10a) N 10.2 - P 15.3 - K 13.3 (S 053 102.3kg/10a)

4、栽 植 密 度 畝幅 70cm×株間 30cm (4,170 株/10a)

体験ほ場 No1**深川市一已小学生畑作体験ほ場**

(担当 深川市農政課)

目 的：深川市一已小学校4年生総合学習の一環として畑作体験を行い、食育の実践ほ場としている。
(いも植えつけ体験日：5月22日、 収穫体験：8月中旬予定)

体験ほ場 No2**深川市一已小学生畑作体験ほ場**

(担当 深川市農政課)

目 的：深川市一已小学校6年生総合学習の一環として畑作体験を行い、収穫後「とうふ」加工を体験学習するもの。

(は種体験日：5月15日、収穫脱穀体験：10月上旬)